



ニューウインブルドンテニスクラブは

Players First!!

を推奨しています！



NEW WIMBLEDON TENNIS CLUB
ニューウインブルドンテニスクラブ



Players First!!

子供は“小さな大人”ではありません。好奇心がとっても旺盛で、いろんなことに興味を持っています。子供自らが「やろう！」と決めたら、そこへ突き進むパワーは大人以上です！また、自分の意志で行動した場合、たとえ失敗してもあまり気にしません。はじめから上手いかなくて当たり前。すぐにまた挑戦します。そして「チャレンジ&エラー」の中から、いろんなことを吸収していきます。そんな子供にとって本当に必要なのは、自発的経験。大人の助けとは「成功させること」ではなく、経験の場を整えてあげること。合言葉は、「Players First!!」

海外の取り組み 子供たちのために、世界中で

子供たちのスポーツ環境をすばらしいものにしようと、海外でも様々な取り組みがなされています。

～エレナ・ゲンツッチの言葉より～ ジョコビッチのジュニア時代のコーチ



「日本のトップジュニアを教えて感じたこと」

数日間、日本の子供たちを指導してみて、日本の子はセルビアの子たちよりもはるかに規律正しいと感じた。しかし、それがマイナスを生んでいるように感じた。それは、自分の考えを待たない、持てなくなっているのではないかという点である。きっと日本の社会で生活していく分にはまったく問題ないのであろう。

しかし、テニスでは違う。試合で勝利を得るためには、次々と決断を迫られる。自分の考えを持って自分で決断しなければならない。そのためにもまずは、子供たちの主体性を育む環境が必要ではないでしょうか。

「一番大切なこと」

子どもたちに教える上で一番大切なのは、「決して必要以上のプレッシャーを与えないこと」。その子のためと思い、やりすぎたり言い過ぎたりすることに十分気をつけなければならない。

「ランキング・システムについて」

ノルウェー、デンマーク、スウェーデンではU14、U12のランキングを作っていない。そして、ヨーロッパテニス協会でもU12のランキングを廃止した。その理由は、子どもたちに余計なプレッシャーを与えないためである。



～アメリカ ジュニアサッカー界より～

アメリカ・サッカーユース加盟団体のうちのひとつ「AYSO」では、「キッズゾーン」と呼ばれるプログラムを展開しています。

これは、近年、子供のスポーツに関わる監督や子供の親のネガティブな行動・暴力行為に歯止めをかけるために開始されたプログラムです。

「キッズゾーン」は、ピッチサイドライン上の大人のネガティブな行動を排除することを目的とし、右の写真のようなサインを使ってキャンペーンを行っています。



☆☆☆ 左写真の内容です ☆☆☆

警告！

あなたはキッズゾーンへ入ろうとしています

以下の注意書きに従うのならウェルカム！
従えないのなら、お引き取りを！

- ・キッズがNo.1
- ・勝つことではなく楽しみがすべて
- ・ファンは応援するのみ
- ・怒りは不要
- ・レフェリー（ボランティア）を尊重する
- ・怒鳴らない、ののしらない
- ・禁煙
- ・帰りにゴミを残さない
- ・子供たちの良い手本となる